

【本部】

監事監査	4月22日（月）10時から
第1回理事会	4月24日（水）10時から
評議員会	5月11日（金）16時から
第2回理事会	12月14日（土）16時から
第3回理事会	3月18日（水）10時から

【施設】

1.

保育理念	子どもの健やかな育ちを保護者や地域と共に支える 子どもの健全な心身の発達をはかりつつ生涯にわたる人格形成の基礎を培うため家庭や地域での生活を含め生活全体が豊かなものになるようとする。ために園では、家庭と連携を図りながら園における生活を通して、生きる力の基礎を育成する。
教育保育方針	<p>1. 周囲との信頼関係に支えられた生活の中で、園児一人一人が安心感と信頼感をもつていろいろな活動に取り組む体験を十分に積み重ねられるようにする。</p> <p>2. 園児の主体的な活動を促し、乳幼児期にふさわしい生活が展開されるようにする。</p> <p>3. 自発的な活動としての遊びは、心身の調和のとれた発達の基礎を培う重要な学習であることから、遊びを通しての指導をおこなう。</p> <p>4. 一人一人の特性や発達の過程に応じ、発達の課題に即した指導を行う。</p> <p>これらをふまえて、豊かな人間性の育成を目指し、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 心身の健康の基礎を培う ・ 自主、自立及び協調の態度を養い、道徳性の芽生えを培う ・ 生命、自然及び社会の事象についての興味や関心を育て、思考力の芽生えを培う ・ 言葉の豊かさを養う ・ 豊かな感性や表現力を育み、創造性の芽生えを培う
めざす子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> ・ 元気な子ども（心身が健康で体力のある子ども） ・ 友達と仲良く遊べる子ども ・ 明るく生き生きとして心豊かな子ども ・ 挨拶の出来る子ども ・ 自分で考え行動する子ども

2. 各クラスの本年の保育教育指導内容は年間保育・教育指導計画にておこなう。

3. 開所時間

平 日	午前 7 時 00 分から午後 6 時 30 分まで
土 曜 日	午前 7 時 00 分から午後 6 時 30 分まで

4. 休園日

日曜、祝日（振替休日を含む）、年末年始、園が特別な事情を認めるときとする。

5. 施設事業運営

(1) 児童の待遇

- ・ 利用定員 55 名（1号 15 名・2・3号 40 名）

イ、園児組編成	0・1歳児	こもも・も も 組
	2 歳児	たんぽぽ組

ロ、健康管理

登園時において、子どもの健康状態を観察するとともに、保護者から子どもの状態について報告を受ける。また、保育中は子どもの状態を観察し、何らかの異常が発見された場合には、保護者に連絡する。

内科検診を年2回、歯科検診を年1回行う。

尿検査年2回を年1回実施する。

感染症対策についての勉強会の実施を学校薬剤師の先生と行う。

ハ、栄養管理

保育所等における栄養給与目標量算出表等により栄養管理する。

ニ、教育・保育

教育・保育要領の理解のための勉強会を開催する

家庭と連携を密にして家庭養育の補完を行い、子どもが健康、安全で情緒の安定した生活ができる環境を用意し、自己を十分に發揮しながら活動できるようにし、健全な心身の発達を図るようにする。延長保育及び、預り保育事業を行う。

ホ、安全管理

消防計画書の避難訓練年間計画により、毎月1回避難訓練を行う。また、不測の事態に備え、必要な救急用の薬品、材料を整備するとともに、救急処置の意義を正しく理解し保育士としての処置を熟知するよう努めると共に、救急法講習の受講を推進する。

不審者対策としての防犯訓練をする。また、日々緊急通報装置や消火器が常備してある事を確認する。

ヘ、地域の子育て支援と交流

幼児教育施設等に通っていない家庭への支援を実施する。また、地域の高齢者に園を知つてもらう機会をつくる。

ト、放課後児童健全育成事業の自主事業

卒園児に対する放課後の居場所づくりや長期休業中の安全内場所の提供を保護者の希望に応じ実施する。

チ、送迎バスの運行事業

送迎の困難な家庭の支援及び1号認定児の送迎を行う。

リ、保護者支援

- ・ 育児相談の実施
- ・ クラス会等によりリフレッシュや友達作りの支援
- ・ 家庭教育学級による生涯学習の機会の提供

(2) 職員の待遇

イ、職員構成

園長1名、教務主任（教頭）1名、主幹保育教諭2名、常勤保育教諭10名、常勤調理員3名（内、1名栄養士）、非常勤保育士3名、非常勤調理員1名、常勤事務員1名、バス運転手1名。

ロ、健康管理

年1回の健康診断を行う。

給食関係者は毎月1回、その他の職員は2ヶ月に1回検便を行う。内容はサルモネラ・細菌性大腸菌O-157・赤痢。なお、10月から3月の間については調理業務を行う職員についてノロウイルスの検便検査を行う。インフルエンザ予防接種費用の補助を行う。希望職員に対して、はしか、風しんの抗体検査及び必要なものについては予防接種を行う。

ハ、労務管理及び待遇

就業規則及び給与規則を適宜改正し、その規則に基づき労務管理及び待遇を行う。また、処遇改善手当を支給する。

ニ、研修

社会福祉人材研修センター事業計画により受講申し込みをする。その他勤続年数や分担に応じた研修を受講する。また、保育団体主催の研修に参加する。

新制度施行に伴い、幼保連携型認定こども園に移行したため保育士及び幼稚園教諭の免許の併有が必須となる。そのための、補助及び受講の時間の確保を計画的に行う。

(3) 保護者会

イ、総会及び役員会

総会は、年度末に行う。役員会は、4月・11月・12月に行う。その他必要に応じて行う。

ロ、保育参観

保育参観は、5月から翌年2月の間に日程を指定して一日保育士体験として行う。

ハ、その他

親子遠足4月、プール開き6月、夏祭り7月、運動会9月、おゆうぎ会を12月、マラソン大会を2月に行う。日程等は保護者会の役員会にて決定する。

(4) その他

- ・ 延長保育（前30分）事業を受託する。
- ・ 世代間交流事業により老人ホームを訪問し交流をもつ。
- ・ 世代間交流事業で地域高齢者との交流を行う。
- ・ 地域の祭りに参加する。
- ・ 幼年消防クラブの活動を行う。
- ・ これから保護者になる若年層に園を解放し『パパママ応援団』として子供の特性を伝え虐待防止等に寄与する。
- ・ 産後4週より乳児の受入を行う。
- ・ 年長児は和太鼓に取り組む
- ・ 園児の祖父母とのふれあいを大切にした行事を年に3回計画する
- ・ 以上児クラスは『エコ保育事業』に取り組む。
- ・ 一時預かり保育事業（一般型及び幼稚園型）を行う。
- ・ 日向市子ども子育て協議会と連携して、保育士の確保に向けた取り組みを行う。
- ・ 日向市及び日向市三団体と連携して保育士確保及び関連事業の取組を行う。
- ・ 保育士養成校や地元高校及び中学校の実習等の受け入れを実施。
- ・ 幼保小連携事業を行う
- ・ 要保護児童対策会議との連携を行う。

6. 施設事業管理

(1) 事務関係

- | | |
|--------|----------|
| イ、園だより | 毎月 1 回発行 |
| 給食だより | 毎月 1 回発行 |

(2) 設備関係

- イ、施設の維持管理点検
- ロ、固定遊具や保育環境の定期点検
- ハ、地震等対策を強化する
- ニ、固定資産物品等の購入

(3) 施設関係者評価を実施する

(4) 苦情解決に向けて取り組む

7. 会計

(1) 平成 31 年度資金収支予算書 別紙添付

【本部】

《監事監査》

1 開催日 平成 31 年 4 月 22 日（月）10 時 00 分から 12 時 30 分
監事 2 名・理事長・園長立会
場 所 当園事務室

《評議員選任・解任委員会》

開催日 令和元年 12 月 22 日（日）15 時 25 分から 15 時 35 分まで

開催場所 喜重会館

委員定数及び出席委員

定数 3 名 出席数 3 名 大野 靖文・黒木 幸代・黒木 八千代

説明理事 黒木 三郎

会議録作成者 河野 義郎

議長 黒木 幸代

第 1 号議案 評議員の選任 小林鍊一

第 2 号議案 評議員の選任 糸平一彦

第 3 号議案 評議員の選任 福良信一

《評議員会》

1 開催日 令和元年 5 月 10 日（金）16 時～18 時

場 所 喜重会館（日向市原町 4-5-5）

評議員の総数 4 名 出席した評議員の数 4 名

評議員会に出席した評議員

評議員 植野守、同 青柳淳太郎、同 池田民子、同 寺原政志

評議員会に陪席した理事及び監事

理事長 黒木三郎、理事 糸平一彦、理事 小林鍊一、

理事 橋口邦弘、理事 福良信一、理事 河野義郎

監事 大野靖文、監事 中村公彦

理事候補 岡田涼子

議長 評議員 植野守

議事録署名人 寺原政志、池田民子

議事録の作成に係る職務を行ったもの 理事 河野義郎

報告事項

事業報告（平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで）の事業報告書を基に概要説明を行った。

決議事項

第 1 号議案 平成 30 年度（平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで）財産目録及び計算書類承認の件

第 2 号議案 任期満了に伴う理事 6 名及び監事 2 名選任の件

① 理事 黒木三郎

- ② 理事 糸平一彦
- ③ 理事 小林鍊一
- ④ 理事 福良信一
- ⑤ 理事 岡田涼子
- ⑥ 理事 河野義郎
- ⑦ 監事 中村公彦
- ⑧ 監事 大野靖文

《理事会》

1 開催日 平成 31 年 4 月 24 日(水) 10 時～12 時 20 分

場 所 当法人主たる事務所 職員室

理事の総数 6 名 出席した理事数 6 名

監事の総数 2 名 出席した監事数 2 名

理事会に出席した理事及び監事

理事 黒木三郎、理事 糸平一彦、理事 小林鍊一、理事 福良信一、理事 橋口邦弘、
理事 河野義郎、監事 大野靖文、監事 中村公彦

議 長 理事長 黒木三郎

議事録に署名を行うもの 監事 大野靖文、監事 中村公彦

議事録の作成に係る職務を行ったもの 理事 河野義郎

決議事項 第 1 号議案 平成 30 年度事業報告及び収支決算の件

第 2 号議案 監事監査報告の件

第 3 号議案 平成 31 年度会計補正予算(第 1 回)の件

第 4 号議案 任期満了に伴う理事及び監事の推薦の件

第 5 号議案 評議員会の開催と議案の件

日時 令和元年 5 月 10 日 (金) 16 時～18 時

場所 喜重会館

議案 第 1 号議案 平成 30 年度 (平成 30 年 4 月 1 日から平成 31
年 3 月 31 日まで) 財産目録及び計算書類承認の件

第 2 号議案 任期満了に伴う理事 6 名及び監事 2 名選任の件

① 黒木三郎の理事選任の件

② 糸平一彦の理事選任の件

③ 小林鍊一の理事選任の件

④ 福良信一の理事選任の件

⑤ 岡田涼子の理事選任の件

⑥ 河野義郎の理事選任の件

⑦ 中村公彦の監事選任の件

⑧ 大野靖文の監事選任の件

第 6 号議案 理事会開催の予定の件

日時 令和元年 5 月 10 日 (金) 同日開催の評議員会終了後から

場所 喜重会館

議案 理事長の選任の件

2 開催日 令和元年 5 月 10 日(金) 18 時～18 時 15 分

場 所 喜重会館（日向市原町4-5-5）
理事の総数 6名 出席した理事数 6名 監事の総数 2名 出席した監事数 2名
理事会に出席した理事及び監事

理事 黒木三郎、理事 糸平一彦、理事 小林鍊一、理事 福良信一、理事 岡田涼子、
理事 河野義郎、監事 中村公彦、監事 大野靖文

議長 理事長 黒木三郎

議事録の作成に係る職務を行ったもの 理事 河野義郎

決議事項 第1号議案 理事長の選定

宮崎県日向市東郷町山陰丙 1444番地1

理事長 黒木三郎

3 開催日時 令和元年12月22日（日）午後2時～3時30分

開催場所 喜重会館 会議室

理事定数 6名 出席理事 5名 理事長 黒木三郎（議長）、理事 小林鍊一、理事 福良信一、
理事 岡田涼子 理事 河野義郎（記録）

欠席理事 1名 理事 糸平一彦

監事定数 2名 出席監事 2名 監事 中村公彦 監事 大野靖文

陪席者 評議員 青柳淳太郎 評議員 寺原政志 評議員選任・解任委員 黒木 幸代
評議員選任・解任委員 黒木 八千代

議決事項 第1号議案 給与規程の変更の件

第2号議案 処遇改善加算費の支給

第3号議案 令和元年度補正予算第2回の件

第4号議案 経過措置終了による評議員3名の推薦の件

① 小林鍊一

② 糸平一彦

③ 福良信一

第5号議案 次回理事会の日程及び議案の件

開催日 令和2年3月15日（日）10時から13時

場所 やまげほいくえん事務所

議案 第1号議案 平成31年度予算更正第3回の件

第2号議案 職員異動の件

第3号議案 令和2年度事業計画及び収支予算の件

第4号議案 利益相反取引の件（駐車場）

第5号議案 理事候補者推薦の件

4 決議を省略した理事会

理事会の決議があったものとみなされた日 令和2年3月18日（水曜日）

決議事項を提案した者の氏名 理事長 黒木 三郎

議事録の作成に係る職務を行った者の氏名 理事長 黒木 三郎

理事会の決議があったものとみなされた事項の内容

第1号議案 処遇改善費加算の件

第2号議案 令和元年度予算更正第3回の件

- 第3号議案 D&Oマネジメントパッケージ（法人役員保険）保険の件
第4号議案 令和2年度度事業計画及び收支予算の件
第5号議案 利益相反取引の件（駐車場）
第6号議案 理事候補者、田口美恵 推薦の件
第7号議案 理事候補者、尾方貴子 推薦の件
第8号議案 理事候補者、遠山七恵 推薦の件
第9号議案 園則改正の件
第10号議案 理事会日程と議案の件

【施設】

- ・ 定員 55 名 (1号認定15名・2号認定21人・3号認定19名)
- ・ 開所時間 延長保育を含む開所時間 7時から16時半までの11時間半でお迎えの時間がそれ以降になる世帯については都度対応。

1. 施設事業運営

(1) 児童の処遇

イ、園児組編成と入所児数

			4月			5月			6月			7月			8月			9月			
			標準時間	短時間	合計	標準時間	短時間	合計	標準時間	短時間	合計	標準時間	短時間	合計	標準時間	短時間	合計	標準時間	短時間	合計	
1号	4歳以上児		15		15	16		16	16		16	16		16	16		16	16		16	
	満3歳児		0		0	1		1	1		1	2		2	3		3	3		3	
	3歳児		10		10	10		10	10		10	10		10	10		10	10		10	
	小計				25			27			27			28			29			29	
本園	3号	乳児		3	0	3	3	0	3	5	0	5	6	0	6	8	0	8	8	0	8
		1~2歳児		17	2	19	15	3	18	16	2	18	16	2	18	17	1	18	18	1	19
	2号	3歳児		6	0	6	6	0	6	6	0	6	6	0	6	6	0	6	6	0	6
		4歳以上児		14	1	15	13	1	14	14	0	14	14	0	14	14	0	14	14	0	14
		小計				43			41			43			44			46			47
合計					68			68			70			72			75			76	
年合計																					
			標準時間	短時間	合計	標準時間	短時間	合計	標準時間	短時間	合計	標準時間	短時間	合計	標準時間	短時間	合計	標準時間	短時間	合計	
1号	4歳以上児		127		127	4		4	4		4	6		6	6		6	6		6	
	満3歳児		35		35	3		3	3		3	4		4	5		5	5		5	
	3歳児		78		78	3		3	3		3	3		3	3		3	3		3	
	小計				240			10			10			13			14			14	
2・3号	乳児		79	0	79	8	0	8	7	0	7	7	0	7	8	0	8	8	0	8	
	1~2歳児		198	19	217	18	1	19	18	1	19	17	1	18	16	1	17	15	2	17	
	3歳児		106	8	114	11	2	13	11	2	13	12	1	13	12	1	13	12	1	13	
	4歳以上児		213	20	233	24	2	26	24	2	26	22	2	24	20	4	24	20	4	24	
	小計				643			66			65			62			62			62	
	合計				883			76			75			75			76			76	

ロ、健康管理

日常の保育活動を通じて、保健管理の徹底や衛生環境の整備、学校医（内科2回、歯科1回）による健康診断、毎月の身体計測、日々登園時の健康観察（個別の清潔及び外傷の有無の確認）年2回の尿検査等を実施し、園児の健康状態を把握し保持している。また、日向市から派遣された歯科医によるフッ素指導を受けた。満4才以上児には、フッ素洗口を保護者の承諾の下おこなった。

ハ、栄養管理

保育所等における栄養給与目標量算出表等により栄養管理する。また、毎月1回日向市子ども子育て協議会給食部会会議に参加すると共に、毎月の職員会議等でも検討し次のようなことに留意し献立を作成している。

1. 栄養についての配慮は、子どもたちの発育の段階や健康状態、個人差も含めて、質や量、調理方法を十分考慮している。
2. 食品選択についての配慮は、その季節の旬の物を取り入れ常に変化を持たせている。また、栄養必要量の過不足を招かないためなるべく多くの食材を取り入れ栄養管理をしている。
- 3.嗜好に対する配慮については、偏った食生活にならないよう調理の工夫で、子どもが

嫌いと思われる食品でも食べることができるようになり、また、味付けは大人のものより薄味にしている。

二、保育

家庭と連携を密にして家庭養育の補完を行い、子どもが健康、安全で情緒の安定した生活ができる環境を用意し、自己を十分に發揮しながら活動できるように、健全な心身の発達を図るようにと考え、各年齢児の年間保育計画・年間指導計画・月等に基づき日々の保育及び教育に取り組んでいる。

ホ、安全管理

園児の生命、身体を危険から保護することを目的とし、年間避難訓練計画により毎月1回の避難訓練を計画に基づいて実施した。

また、不測の事態に備え、必要な救急用の薬品、材料を常備するとともに、救急処置の意義を正しく理解し、保育教諭としての処置を熟知するように2年に1度日向消防署の普通救命講習Ⅰの講座に参加し技術の向上に努めている。その他、園児保険加入・地震発生時に備え避難訓練もできる『地震の見張り番』を活用した避難訓練を実施している。

ヘ、地域の子育て支援

一般型一時預保育の総実施数5日

在園児以外の子育て相談は無

園庭開放利用数11件

パパママ応援団を実施するも利用者なし

宮崎県赤ちゃんの駅事業協賛

ト、幼稚園型一時預及び同土曜預

① 1号認定児の教育保育時間終了後の預保育の実施

補助事業・・・4月から3月の総利用実績4, 288件

② 1号認定児の休日及び長時間分の実施・・・総利用実績532件

チ、小学校等との連携

① 幼保小中連絡協議会（日向市内の各校長等との情報交換）

（園長） 6月20日（木）大王谷コミュニティーセンターにて

（園長） 8月7日（水）日向市役所4階会議室

（園長） 11月26日（火）日向市中央公民館第4研修室

（園長） 2月3日（月）日向市役所4階会議室

（園長・藤田） 2月18日（火）大王谷コミュニティーセンターにて

② 第3回東郷中学校区特別支援教育連絡会（区内の特別支援対応児についての会議）

（主幹教諭） 12月 19日 東郷学園にて

④ 幼保小連携に係る協議会（東郷学園・坪谷小学校・やまげほいくえん）

1月7日（火）東郷学園会議室（園長・主任・主幹）

2月10日（月）東郷学園会議室

⑤ 幼保小中、教員等交流夏季研修会 視察等（区内教員、10名）

2月の当園の園内の園児の様子や環境及び遊具教具の紹介と園児の観察情報交換

⑥ 新入学児童に関する引継ぎ会（教務主任） 3月

東郷学園 富高小学校 坪谷小学校 塩見小学校

（2）職員の待遇

イ、健康管理

年1回の健康診断（35歳以上は成人病予防検診、35歳以下は一般健康診断）、給食従事者は毎月1回、その他の職員は2ヶ月に1回の検便を行うが、異常は無かった。また、日々の健康状態について各職員に申し出るよう伝えてある。なお、調理従事者については、ノロウイルスの検査を12月から3月の間に行った。

ロ、労務管理及び待遇

就業規則及び給与規程等に基づき、公平に労務管理及び待遇を行っている。また、職員待遇改善事業により待遇改善をおこなった。

ハ、研修

年度初めに社会福祉人材研修センター事業計画等により受講申し込みをし、計画的に受講している。（別紙添付①）

ニ、職員会

毎月1回定期的に行っている。これまででは、閉園後の時間を当てていたが、本年度については昼間の時間を利用しおこなった。また、クラス代表のリーダー会を週に1回行った。

ホ、福利厚生

インフルエンザ予防接種の補助。

福祉医療機構及び宮崎県社会福祉施設等退職共済への常勤職員の加入

ソウウェルクラブの加入 定期健康診断の実施

職員のクラブ活動の推進

（3）保護者

イ、総会及び役員会

総会及び監査は、コロナ感染症防止の観点から紙面で行った。役員会は、4・7・9・11・2月に行った。

保護者会からキッズソファー1台、キッズテーブル1台の贈呈を受けた

ロ、一日保育士体験デー

保護者の都合を付けやすいように、年間の実施日一覧表を配布し計画的な参加ができるよう配慮した。1日保育士体験で子どもの様子を見ていただいた。

ハ、その他

4月9月2月に以上児・未満児別々の日に保護者クラス会を行った。その際には、子どもの預かりを行い参加しやすく配慮した。また、祖父母招待の行事を3回予定し2回開催1回はコロナ対策で中止。

二、家庭教育学級の実施年8回2回中止。

（4）その他

- ・前30分延長保育事業の委託を受けた。
- ・地域活動の世代間交流として牧水園12月に計画するもインフルエンザにより中止した。
- ・幼年消防クラブ消防出初式参加1/5
- ・地域の祭事への太鼓や踊りでの参加（牧水の里の夏祭り）以上児クラス。
- ・宮崎県教育事業対策交付金の決定（日除けシートの購入）

2. 施設事業管理

（1）事務関係

イ、園だより 毎月1回発行

ロ、給食だより 每月1回発行

（2）施設設備関係（固定資産に係るもの）

- イ 園バス 車検と点検2回、車両の入れ替え
- ロ 蛍光灯のLED化及びバス駐車場シャッター交換
- ハ ステージカーテン新調
- ニ 未満児プール購入
- ホ 以上児制作シェルフ購入
- ヘ 日除け支柱及び日除けネット整備
- ト 地震の見張り番入替
- チ 給食用折りたたみワゴン購入
- リ 草刈り機購入
- ヌ 監視カメラ1台交換、3台新設
- ル 給食室ノートパソコン1台入替
- ヲ エレワイスデマンド制御器購入
- ワ 調理室10kWIH機器入替

(3) 備品関係

- | | |
|---------|---|
| イ、 保育用具 | コーナー用具購入 整理棚の購入 ダイソン掃除機2台
絵本の整備 未満児用木製椅子13脚 1階洗濯機
給食用具 栄養管理ソフトの保守契約
厨房備品の購入 レインボートンネル2枚
厨房機器の保守管理契約 サンタ着ぐるみ
厨房グリストラップ清掃(年3回) |
| ロ、 安全管理 | 119番警報装置・火災報知機及び消火器の保守管理の契約
アルソック警備保障との契約・ 地震の見張り番の活用と契約
非常時等の連絡メールソフトの契約
ユニファ(ルクミー乳児体動チェック契約 検温記録システム導入)
エコムシュー(オムツ等密封処理機) |
| ハ、 事務関係 | 給与ソフト及び会計・固定資産ソフトの保守契約
メール配信ソフトの更新契約
情報公開用ホームページの更新契約 |

(4) 施設関係者評価

評価実施日(期間) 注1	実施内容 注2 (評価実施者・評価内容等)
職員自己評価	1月 2月 3月
実施無	

【平成30年度における苦情等の報告】

苦情等の件数	0件
第三者委員への報告	0件
結果を公開した件数	0件

【会計】

(1) 決算の報告書(別添I)